

ひろしまデジタルイノベーションセンター（HDIC）

1. センター設立の狙い・特徴

狙い

地域企業と大学/研究機関のデジタル技術高度化を支援し、国際競争力向上に貢献する。

特徴

必要に応じた利用

計算規模に応じ
スパコン/ワークステーション
が選択可能

・すぐに利用可能なCAEソフトウェアを多数準備済み
・利用者が保有するCAEソフトウェアの導入も可能
⇒ 必要に応じたソフト利用が可能

利用へ丁寧なサポート

・WSの利用登録前にトライアル利用評価可能
・各種ソフトウェアの操作研修を随時実施
⇒ デジタルツール利用のハードルを縮小

産業利用/学術利用
どちらでも利用可能

様々な利用形態

リモート利用も可能
(ソフトによる制限あり)

・部屋の連続利用の場合、24時間利用可能
・自社との連絡等のためにWiFi環境を整備
⇒ 端末ルームをサテライトオフィスとして利用可能

2. サービス内容

① HPC利用サービス

利用者
企業・
大学等

リモート利用
VPN接続

ひろしまデジタルイノベーションセンター

ワークステーション7台 (64GB 44core/台)



CAEソフト
ライセンス

利用種別に応じた日単位固定料金で利用
一般的な事務用端末の約10倍のスペック!
ウイルス感染や内部犯行を防ぐセキュリティ対策

<スパコン利用>

自社からクラウドWSおよび
スパコンを利用する

- ◎ VPN接続でセキュリティは確保
- ◎ クラウドWSで高速に前処理・後処理可能
- ◎ 移動の手間がなく時間活用ができる
- △ 大容量データの転送時間が増加



新サービス!

② CAE利用サービス

※下記は抜粋です。詳しくはお問い合わせください。

区分	解析の分類	流体解析	ソフト名	リモート	ワークステーションライセンス	スーパーコンピュータライセンス
研究開発系	流体解析	○	SCRUY/Tetra	○	○	○
	線形構造解析	○	MSC Nastran	○	○	-
	非線形構造解析	○	LS-DYNA	○	○	○
	機構解析	○	Adams	○	○	-
	電磁界解析	○	ANSYS HFSS	-	○	-
	音響解析	○	Actran	○	○	-
	解析リポスト処理	○	HyperMesh	-	○	-
製造系	プレス成型シミュレーション	○	AutoForm ^{plus}	○	○	-
	鋳造シミュレーション	○	JSCAST	○	○	-

③ MBD/CAE人材育成サービス

MBDプロセス研修

MBD戦略・思想、V字プロセス、仕事の進め方変革の理解
対象者：研究開発系技術者



- 品質向上
- 開発業務の大幅な効率化
- 新たな商品価値の創造
- 広島 (10月、1月)
- 福山 (2月予定) ※各6日間で5日間をオンライン

アドバンス、
エキスパートも

MBD/CAE詳細設計研修

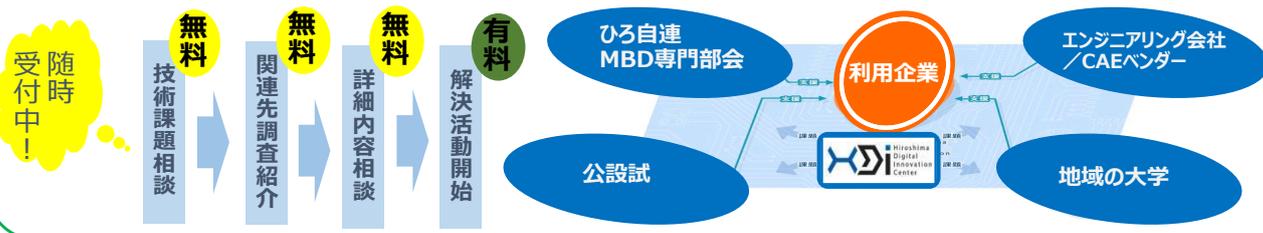
各部品の詳細設計で求められる解析技術の習得
対象者：研究開発・製造系技術者



- 実習編 (2~6日) オンライン実施を準備中
解析の基礎~ソフトウェアのオペレーションまでの座学と実習
- 理論編 (半日) MBD/CAEの基礎となる工学知識を基礎から“学び直し”

④ 技術課題解決支援サービス

技術課題解決のためのMBD/CAE活用について ご相談ください。



MBD適用拡大・人材ネットワーク構築

企業・大学の国際競争力の向上

お問い合わせ

公益財団法人 ひろしま産業振興機構

ひろしまデジタルイノベーションセンター

〒739-0046 広島県広島市鏡山3-10-32 電話：(082) 426-3250 FAX: (082) 426-3250 E-mail: hdic@hiwave.or.jp

ホームページ: <https://www.hiwave.or.jp/hdic/>

